

臨床運動障害研究会研修会

【平成 29 年 9 月 2 日 3 日の研修会】

【研修会】

基礎から見直すシリーズ第 2 弾 「腰部の基礎から見直す」
～触診から治療まで～

【主催】 R.U.S.K. (合同会社 臨床運動障害研究会)

【講師】 岸田敏嗣先生

【所属】 運動器機能解剖学研究所

整形外科リハビリテーション学会 理事兼支部統括部長

基本的な部分が抜けていませんか？

今更、聞けないことが多くありませんか？

もう一度、基礎から腰部を再考し、治療を見直しましょう。

*内容の一部変更ある場合もございますが、

臨床に入った際に困る点・わからない点をクリアにできるような研修内容にする予定です。

【開催日】

2017 年 9 月 2 日 (土) 14 時～18 時

2017 年 9 月 3 日 (日) 9 時～16 時

【開催地】

大阪府：明治東洋医学院専門学校(阪急下新庄駅徒歩 7 分)

<http://www.meiji-s.ac.jp/access/>

【定員】

30 名

【参加費】

18000 円

【申し込み】

合同会社 臨床運動障害研究会ホームページよりお申し込みください。

<http://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/wp/>

【10 月 15 日の研修会】

【研修会】

たべること、だすこと研修会

～在宅現場での摂食・嚥下、排泄支援とは？～

【主催】 R.U.S.K. (合同会社 臨床運動障害研究会)

【共催】 なおいあん、NPO 法人認知症排泄支援の会

【日時】

2017年10月15日(日)10時00分～16時00分

【講師】

佐々木淳 先生

医療法人 悠翔会 理事長

講演：在宅医療からのたべること・だすこと

時間：13：00～16：00

【講師紹介】

居宅患者数約2000人で日本一の在宅医療ネットワークを経営する医師です。重症患者さんの在宅療養支援や、在宅での終末期ケア・緩和ケアにも積極的に取り組み、年間の往診件数（予定外診療）は3000件、年間看取り数は200件を超えます。また、看護師による診療同行、ソーシャルワーカーによる環境調整など、各種の専門職が医師とは異なる視点から療養生活の支援に俯瞰的に関わっておられます。

【講師】

樹山敏子 先生

京都訪問栄養士ネット

管理栄養士

講演：たべること支援

時間：10：00～10：40

森田昌 先生

NPO 法人

認知症排泄支援の会 理事長

講演：だすこと（便）支援

時間：10：45～11：25

小林篤史 先生

京都薬剤師会理事

ゆう薬局グループ 執行役員

講演：おくすり支援

時間：11：30～12：10

在宅でのたべること・だすことはとても重要であると医療、介護、教育すべての方がご存知だと思います。在宅での事例が多く、明日からの実践に活かせる方々をお呼びして講演会を開催させていただきます。

【費用】

4800 円

【会場】

京都府社会福社会館

<http://www.kyo-syafuku.net/>

【申し込み】

合同会社 臨床運動障害研究会 のホームページまで

<https://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/workshop/list.php>

【後援】

京都府薬剤師会、京都府作業療法士会、京都府栄養士会、京都府歯科衛生士会、京都府言語聴覚士会

むつき庵、NPO 快適な排尿をめざす全国ネットの会、京滋摂食・嚥下を考える会、ゆう薬局、徳地歯科医院

【協賛】

NPO おはな、医療法人久晴会甲斐リハビリテーションクリニック、訪問看護ステーション「絆」、有限会社ホワイティ、(株)大塚製薬、ユニチャーム、キッセイ薬品工業

【11 月 11 日研修会】

【研修会】

ISS (International Seating Symposium) に基づいた国際的シーティング～シーティングのベーシック (基礎編) ～

【主催】 R.U.S.K. (合同会社 臨床運動障害研究会)

【講師】

山崎 泰広先生

(アクセスインターナショナル)

【開催日】

2017 年 11 月 11 日

【時間】

14:00～18:00

【場所】

明治東洋医学院専門学校

<http://www.meiji-s.ac.jp/access/>

【定員】

40 名

【参加費】

8000 円

山崎先生は、車いす当事者です。日本で何度も褥瘡を作って手術を行いました但改善せず、アメリカでのISS (International Seating Symposium) に基づいた国際的シーティングを体験され褥瘡が改善します。これを日本に伝えなければという思いを胸に、国際的なシーティングを日本各地、各方面で広めようと発信されています。

車いすで今まで当然防ぎようがなかったと思われていた変形や姿勢の崩れがあります。先生の講義や実践の中で「この2次障害は、自分たちがシーティングをしっかり作ってこなかった結果かもしれない」という言葉に衝撃と自分たちは何を行っているのだろうという虚しさが交錯しました。

シーティングが変われば、笑顔や活動性が上がります。

これは、セラピストだけでなくケアに関わるすべての人が実感できることです。

車いすで食事をしなければならぬ患者さん、利用者さん。

食事が進まなくて、飲み込みが悪くて、いつも車いすのアームレストを掴んでいる。

これは、シーティングが原因かもしれません。

シーティングは、急性期、回復期、生活期どの時期でもすべて重要となってきます。

皆様には、各方面で患者さん、利用者さんの生活を豊かにできる、山崎先生のシーティングをぜひ学んでいただきたいと思っております。

お申し込みは合同会社 臨床運動障害研究会ホームページより

<https://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/workshop/list.php>

【11月12日研修会】

【研修会】

ISS (International Seating Symposium) に基づいた国際的シーティング～シーティングのベーシック (実践編) ～

【主催】 R.U.S.K. (合同会社 臨床運動障害研究会)

【講師】

山崎 泰広先生

(アクセスインターナショナル)

【開催日】

2017年11月12日

【時間】

9:00～16:00

【場所】

明治東洋医学院専門学校

<http://www.meiji-s.ac.jp/access/>

【定員】

30名

【参加費】

10000 円

山崎先生は、車いす当事者です。日本で何度も褥瘡を作って手術を行いました但改善せず、アメリカでの ISS (International Seating Symposium) に基づいた国際的シーティングを体験され褥瘡が改善します。これを日本に伝えなければという思いを胸に、国際的なシーティングを日本各地、各方面で広めようと発信されています。

車いすで今まで当然防ぎようがなかったと思われていた変形や姿勢の崩れがあります。

先生の講義や実践の中で「この 2 次障害は、自分たちがシーティングをしっかり作ってこなかった結果かもしれない」という言葉に衝撃と自分たちは何を行っているのだろうという虚しさが交錯しました。

シーティングが変われば、笑顔や活動性が上がります。

これは、セラピストだけでなくケアに関わるすべての人が実感できることです。

車いすで食事をしなければならぬ患者さん、利用者さん。

今回の実践編では、実際にシーティングを体験、作成していただけます。

理論と実践をしっかりと学ぶことが大切であると。

シーティングは、急性期、回復期、生活期どの時期でもすべて重要となってきます。

皆様には、各方面で患者さん、利用者さんの生活を豊かにできる、山崎先生のシーティングをぜひ学んでいただきたいと思っております。

お申し込みは合同会社 臨床運動障害研究会ホームページより

<https://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/workshop/list.php>

【12 月 2 日研修会】

【研修会】

PT・OT も知ってほしい嚥下の基礎知識と評価

～多職種連携も含めて訪問で困ったことないですか～

【主催】 R.U.S.K. (合同会社 臨床運動障害研究会)

【講師】

志藤良子先生 (言語聴覚士：茶山のさと、京滋摂食嚥下を考える会世話人、京都府言語聴覚士会理事)

山下和典 (作業療法士：RUSK 副代表、京滋摂食嚥下を考える会世話人、NPO 認知症排泄支援の会理事)

【内容】

PT・OT が摂食嚥下の評価を実施することは、とても重要になります。在宅訪問での指導や訪問リハなどで摂食嚥下の評価や多職種の連携で困ったことはないでしょうか？

今回は、まず、基本的な嚥下のことや評価を学んでいただきます。しかし、多職種との連携がとれないとうまく患者さんや利用者さんのことを伝えきれないですよ。専門的な知

識を学び、それを生かすためのコミュニケーションの方法や連携をすすめるコツをつんでいただければと思います。

「学び・それをいかす」こと施設だけでなく在宅でも。

この研修会でいろいろなヒントが得られると思います。

あたり前のことをあたり前にできるように。

【開催日】

2017年12月2日 13時～17時

【参加費】

5000円

【定員】

40名

【場所】

大阪府：明治東洋医学院専門学校 <http://www.meiji-s.ac.jp/access/>

【申し込み】

合同会社臨床運動障害研究会ホームページよりお申し込みください。

<http://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/wp/>

【12月3日研修会】

【たべること（つくること、かむこと、たべること）研修会】

多職種で支援する～長くおいしくたべること～

【主催】R.U.S.K.（合同会社 臨床運動障害研究会）

【講師】

志藤良子先生（ST）

辻秀治先生（調理師）

床井多恵先生（管理栄養士）

大塚賢先生（歯科医師）

【所属】 茶山のさと、あすかい歯科診療所（なおいあんメンバー）

【内容】

たべることに関して、作る前から、つくる場所、かむ場所、たべるところの研修会は今までなかったと思います。日本全国でも老人保健施設 茶山のさとは有名ですが、そのメンバーが当社で研修会を開催していただけます。

たべることに関して、目でみて、味わい、噛んで、飲み込む。

最後まで実現したいこと、それをこの4名の講師陣は実践されております。

施設では無理、在宅なんて。もし、そう思われる方だからこそ、研修会に来てください。

この研修会でいろいろなヒントが得られると思います。

あたり前のことをあたり前にできるように。施設でも在宅でも。

【開催日】

2017年12月3日 10時～16時

【参加費】

6000円

【定員】

40名

【場所】

明治東洋医学院専門学校 <http://www.meiji-s.ac.jp/access/>

【申し込み】

合同会社臨床運動障害研究会ホームページよりお申し込みください。

<http://rinshoundoshogai.sakura.ne.jp/wp/>